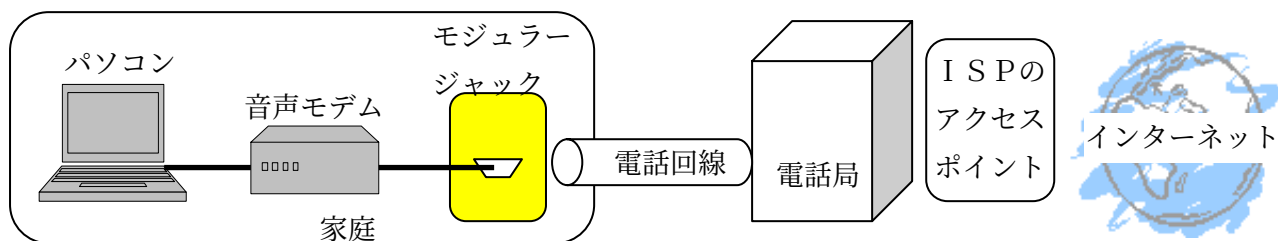


インターネットの設定

●ダイヤルアップ接続

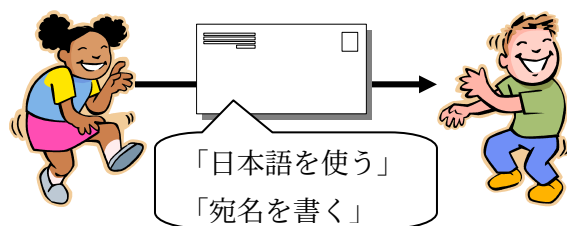
アナログ電話回線を用いるダイヤルアップ接続では、音声モデムを用いて電話線のモジュージャックにパソコンを接続します。パソコンには、次のような項目を設定する必要があります。

- ・ I S P（プロバイダ）名
- ・ I S Pへのアクセスポイントの電話番号
- ・ インターネットアカウントのユーザ名／パスワード

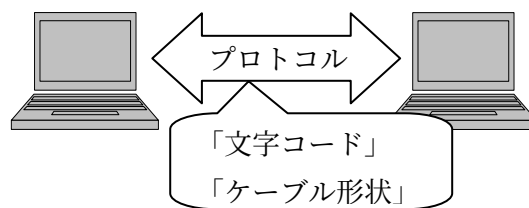


●プロトコル（TCP／IP）の設定

人間同士が手紙で連絡する場合にも、「日本語を使う」「宛名を書く」というような約束ごとが必要になります。コンピュータ同士が通信する際にもそのような約束ごとが必要であり、これを“プロトコル”と呼びます。



<手紙による連絡>



<コンピュータ同士の通信とプロトコル>

インターネットでは、“TCP／IP”と呼ばれる一連のプロトコル群が用いられています。インターネットにパソコンを接続する際、パソコンには“TCP／IP”の規約に基づく設定を行います。

例えば、インターネット上の住所に相当する“IPアドレス”は、“IP(Internet Protocol)”と呼ぶプロトコルで規定されています。パソコンでは、このIPアドレスに関連した項目の設定を行う訳です。

●さまざまな設定項目

- ・ DNS(Domain Name Service)：コンピュータを名前と呼ぶ（ホスト名＋ドメイン名、たとえば“www.yahoo.co.jp”）ために、その名前とIPアドレスとの変換するサービスが、DNSです。LANやインターネット接続の際に、パソコンにはDNSサーバに関する設定が必要です。
- ・ メール：電子メールを利用する際、郵便局に相当するのが“メールサーバ”です。メールサーバを利用するには、そのサーバにアカウントとパスワードを持っている必要があります。メールを利用する場合には、メールサーバやアカウント／パスワードに関連した設定が必要になります。